

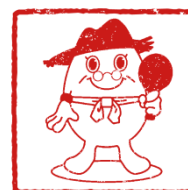
平成 28 年度

遊佐町

第 14 期

少年町長・少年議員  
公選事業

# 活動報告書



平成 29 年 3 月 遊佐町

# 第14期遊佐町少年町長・少年議員公選事業活動報告書

## 目次

活動経過報告	...	1
実施要項	...	2
立候補者募集チラシ	...	5
少年町長・少年議会広報	...	6
第14期少年町長・少年議員一覧	...	8
有権者（町内在住・在学中高生）向けアンケート	...	9
アンケート集計	...	10
一般質問・政策提言 一覧	...	12
第2回少年議会 - 一般質問・政策提言	...	13
第3回少年議会 - 活動報告	...	21
(資料)		
遊佐町少年町長・少年議員公選事業説明資料	...	28
広報ゆざ 平成29年3月号（第14期活動報告）	...	31
プロジェクト委員名簿	...	33

平成28年度 第14期遊佐町少年町長・少年議員 活動日程

No.	期 日	活 動	場 所	備 考
1	6月26日	第1回少年議会	役場 議事所	所信表明
2	7月3日	第1回全員協議会	生涯学習 センター	自己紹介、政策づくりの勉強 選挙啓発
3	7月13日	第2回全員協議会	生涯学習 センター	アンケート集計
3	7月24日	第3回全員協議会	町内	町内巡り、作文作成（町内の良さについて）
4	7月28日	第4回全員協議会	生涯学習 センター	アンケート分析
5	8月4日	第5回全員協議会	生涯学習 センター	施策方針について協議 第2回少年議会について
6	8月14日	遊佐町民盆踊り	町内	盆踊り、作文添削
7	8月24日	第2回少年議会	役場 議事所	政策提言、一般質問
8	9月3日	ツデーマーチ	町民体育館前	エール
9	9月4日	ツデーマーチ	町民体育館前	エール
10	9月14日	第6回全員協議会	生涯学習 センター	政策提言、一般質問について協議 視察研修について
11	9月21日	第7回全員協議会	生涯学習 センター	ミュージックフェスティバルについて 遊佐町のPR企画について
12	9月24日	少年議会視察研修	庄内町 清川	東北公益文科大学学生企画 駅からハイキング視察
13	9月29日	第8回全員協議会	生涯学習 センター	ミュージックフェスティバルについて 遊佐町のPR企画、神鹿角切祭について
14	10月10日	神鹿角切祭	大平山荘	神鹿角切祭手伝い
15	10月10日	第9回全員協議会	生涯学習 センター	ミュージックフェスティバルについて 遊佐町のPR企画、子育てフォーラムについて
16	10月14日	第10回全員協議会	生涯学習 センター	ミュージックフェスティバルについて 遊佐町のPR企画について
17	10月21日	第11回全員協議会	生涯学習 センター	ミュージックフェスティバルについて 遊佐町のPR企画について
18	10月27日	第12回全員協議会	生涯学習 センター	ミュージックフェスティバルについて 遊佐町のPR企画について
19	11月5日	第13回全員協議会	生涯学習 センター	ミュージックフェスティバル準備
20	11月6日	第6回 ユザミュージックフェスティバル	生涯学習 センター	ミュージックフェスティバル開催
21	11月13日	子育てフォーラム	生涯学習 センター	子育てフォーラム
22	11月18日	第14回全員協議会	生涯学習 センター	遊佐町のPR企画について
23	11月29日	第15回全員協議会	生涯学習 センター	遊佐町のPR企画について
24	12月27日	第16回全員協議会	生涯学習 センター	遊佐町のPR企画について
25	1月11日	第17回全員協議会	生涯学習 センター	遊佐町のPR企画について 第3回少年議会について
26	1月28日	第3回少年議会	役場 議事所	活動報告
27	3月23日	募金伝達式	役場 議事所	募金伝達

# 遊佐町少年町長・少年議員公選事業実施要項（第14期）

## 1. 名称 「遊佐町少年町長・少年議員公選事業」

## 2. タイトル 「若者の力で、遊佐の未来をつくろう」

常に、歴史は若者によって創られてきました。地域の青年たちは、いつでも地域を変革していく「力」を蓄えています。青年たちが自分たちの住むまちを自分たちの協働の「力」で変革しはじめるとき、時代が拓かれ地域の民主主義が再生します。そして、地域の中で若者たちが生活者として認識され、若者たちの居場所と役割が地域の中に見えてきます。そのことを通じて、若者が生き生きと生活していく自立した地域が再生されます。

## 3. スローガン

**自分たちの力で、自分たちが本当に求める遊佐のまちをつくろう。**

遊佐町は、私たちが生まれ育った町です。鳥海山、月光川、庄内砂丘と日本海に抱かれ、豊かな自然や歴史風土あふれる町です。

21世紀をむかえ、私たちの前には地球規模での自然環境の悪化、エネルギー、食糧、少子化・高齢化、さらに、民族問題、経済格差などの新たな問題や課題が横たわっています。改めて、これまでの社会、経済そして私たちの「生き方」「あり方」「生活の仕方」そのものの大転換が迫られています。

そして、さらに私たちを取り巻く仕組みの大きな変化として「分権社会」が到来し、自分たちの生き方を自分たちが決めていくという社会システムを構築していくことが求められています。

こうした状況をふまえて、こどもたちにおいては、勉強ができスポーツが上手であればそれでよしという時代ではなくなっているというのが現状です。その上で、人間らしく「生きる力」を育成し、開かれた個としての人格の完成に向けて、これまで以上に、こどもたちが社会とつながる活動を大切にしていくことが重要です。その過程を通して、気づき、考え、行動し、表現する。そのことによって、培われた「学力」は、一層生きて働く方向性を見出していきます。

本事業を通して、若者たちの意見や願いをもとに若者の力で遊佐町の地域づくりを行うと共に、相互教育を行おうとするものです。

## 4. 事業のねらい

- (1) 若者たちが、自らの代表を直接選び、政策を実現していくことで、学校外で民主主義を実際に体験・学習することにより社会の構成システムを学ぶ。
- (2) 中高校生等の未来を担う若者の視点から、町政への提言や意見を町が積極的に採り上げることを通じて、若者の町政参加を促す。
- (3) この事業に関わるすべての関係者が、若者の町政に対する意見に学び、併せて若者たちが、社会システムや民主主義を学ぶ、相互教育の場とする。

## 5. 少年町長・少年議会の対象者

対象者は、遊佐町在住の中高校生及び遊佐町に通学する高校生とする。  
対象者はだれでも、少年町長及び少年議員の選挙権と被選挙権をもつ。  
また、少年議会は、自らの政策立案権と少年町長の議案審議権を有する。

## 6. 構成員

### (1) 少年町長（1名）

対象者のうち少年町長に立候補し、全有権者の投票により信任された者

### (2) 少年議員（10名）

対象者のうち少年議員に立候補し、全有権者の投票により信任された者

### (3) 少年副町長・少年監査

少年町長・少年議員に立候補し、当選できなかった者のうちから、少年副町長（若干名）・少年監査（若干名）を委嘱できるものとする。委嘱された少年副町長・少年監査は、少年議会の構成員となる。

## 7. 少年町長

少年町長は、遊佐町少年町長・少年議員公選事業にかかる全ての有権者の代表であり少年議会で承認された政策の実現のため遊佐町長に対して、予算要求を行う権限をもつ。  
また、遊佐町長より交付された政策予算の予算執行権をもつ。

## 8. 少年議会

少年議会は、少年町長が招集し議案を提案し承認を得る。少年議会は、最初の議会に議長及び議長代理を選任するとともに、少年町長の議案審議を行う。  
併せて、自ら少年政策立案を少年議会の場で行うことができる。

## 9. 少年副町長

少年町長を補佐し、少年町長不在の場合、臨時的に政策実現における執行権限をもつ。

## 10. 少年監査

少年監査は、少年議会の附属機関として、予算執行に関する監査権をもち、少年町長に勧告することができる。

## 11. 事業期間

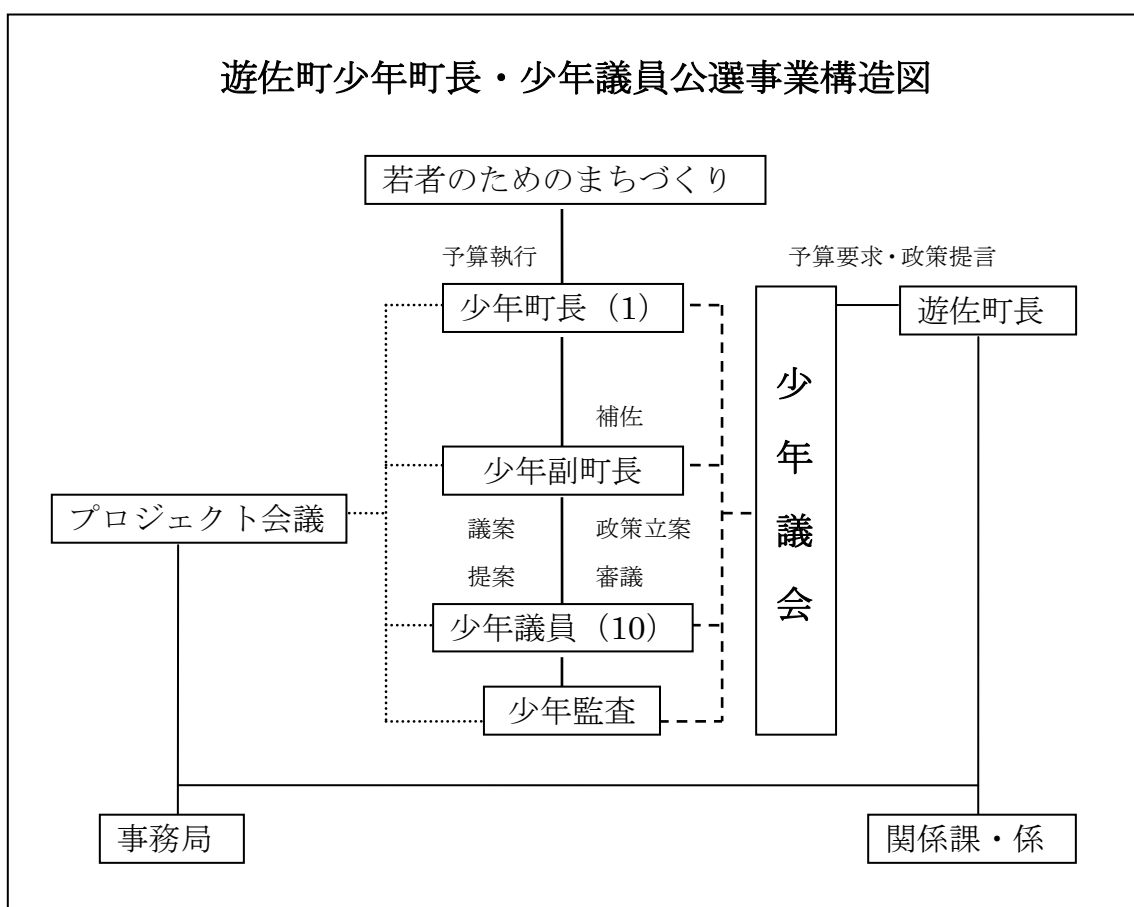
平成28年4月～12月（第14期）ただし、少年町長・少年議会から要望があるときは延長することができる。

## 12. 事業スケジュール（概案）

別紙参照

## 13. 政策予算

全期間を通じて 450,000 円とする。但し、町への提言に伴う予算は、所轄課で予算化する。



Youth President's Election 2016 in YUZA

明日の遊佐町に  
わたしたちは提案します

第14期

# 少年町長・少年議員 立候補者募集

## 1 「選ぼう」

遊佐町に住む中学生・高校生と遊佐町に通学する高校生から「少年町長」「少年議員」の立候補を受け付け、選挙によって「少年町長」「少年議員」を選び、「少年議会」を開催します。

**立候補者受付期間** 平成28年5月16日(月)～5月23日(月)

**公選で選ぶ人** (1)少年町長 1人 (2)少年議員 10人

少年町長・少年議員に当選できなかった人は少年副町長・少年監査に就任いただきます。

**立候補の仕方**

立候補用紙で直接またはFAXによる届け出、もしくは学校の先生への提出にて受付します。

**受付**  
遊佐町教育委員会  
教育課

## 2 「討議しよう」

遊佐町の若者の代表として、議会・全員協議会を開催し遊佐町に様々な意見を届けてもらうとともに、自分たちで「中学生、高校生の政策」を議論し決めていきます。自分たちの決めた政策を、政策予算45万円を用いて実現していきます。

## 3 「実現しよう」

主な活動内容

- ・有権者の意見集約と町への政策提言
- ・政策予算による自分たちの政策実現のための活動  
(2015年：パブリカレシビ集の作製など、ユザミュージックフェスティバルの開催)
- ・町内各種イベントへの参加  
(2015年：鳥海ツーデーマーチ、町民盆踊り大会、神鹿角切祭)



自分たちが本当に求める遊佐のまちを、  
自分たちの力でつくろう!!

### 少年町長・少年議員立候補用紙

少年町長・少年議員 に立候補します。(○を○に記入)

ふりがな	
氏名	
住所	
年齢	TEL ( )
学校名	学年

以上のとおり立候補します

立候補のお願い

---



---



---

問い合わせ・届出先

遊佐町少年町長・少年議員公選事業事務局  
遊佐町教育委員会教育課社会教育係  
〒999-8301 遊佐町遊佐字鶴田52-2 遊佐町生涯学習センター内  
TEL.0234-72-2236

届け出は ▶ FAX.0234-71-1222

**Youth President's Election 2016 in YUZA**

# 遊佐町 少年町長・少年議会広報

明日の遊佐町に  
わたしたちは  
提案します



米〜ちゃん  
YUZA-KAN-CHAN

## 第14期少年町長・少年議員決定

遊佐町では平成28年5月16日(月)から5月23日(月)まで、第14期少年町長・少年議員立候補者受付を行い、少年町長に1名、少年議員に10名の立候補がありました。その結果、少年町長・少年議員ともに定数以内だったため、立候補者全員の当選が確定しました。今後、少年議会は遊佐町の若者の代表として活躍していきますので、みなさん応援よろしくお願いします。

また、これからの少年議会の活動のもととなる有権者のみなさんから、遊佐町に対するご意見を受け付けます。学校にて配布される用紙に記入の上、下記事務局までお寄せください。メール、ファクシミリでも受け付けます。

みなさんのご意見が、明日の遊佐町をつくります。多くのご意見をお待ちしています。



## 少年町長

県立遊佐高等学校2年 (地区●高瀬)

こん の ま み

# 今野麻未

地域の人たちと触れ合いたいです。

3年目になるので、もっと遊佐町の活性化につながるようなイベントや、町全体の笑顔を増やしていきたいです。

◎少年町長・少年議員の活動内容は、遊佐町HPからご覧になれます!!

<http://www.town.yuza.yamagata.jp/>

○遊佐町少年町長・少年議員公選事業事務局○遊佐町教育委員会教育課社会教育係  
〒999-8301 遊佐町遊佐字鶴田52-2 遊佐町生涯学習センター内 TEL.0234-72-2236 FAX.0234-71-1222  
(e-mail) youth2016@town.yuza.yamagata.jp



# 遊佐町少年議員

町立遊佐中学校2年

(地区●高瀬)



さいとう あや  
**齋藤 愛彩**

遊佐町独自の少年議会という制度に興味があり、立候補しました。少年議会での活動を通してリーダーシップを身につけ、さらに遊佐町を知り、地域に貢献したいです。

町立遊佐中学校3年

(地区●福川)



いしがき ちさと  
**石垣 千里**

少年議員になったからには、遊佐町をよりよい町にできるよう、1年間精一杯頑張りたいと思います。

県立遊佐高等学校1年

(地区●遊佐)



いまい あみ  
**今井 愛美**

遊佐町をよりよくするために、自分から積極的に意見を出し、すすんで行動し、笑顔あふれる町にできるよう頑張りたいです。

県立遊佐高等学校1年

(地区●酒田)



くさか るい  
**日下 瑠唯**

遊佐町をもっとよくしたいと思い立候補しました。地域に貢献できるよう頑張りたいです。

県立遊佐高等学校1年

(地区●酒田)



さとう のあ  
**佐藤 乃綾**

遊佐町をよりよい町にするために、積極的に意見を出し、小さい子から高齢者の方まで、全員が住みやすい町にできるよう頑張りたいです。

県立遊佐高等学校1年

(地区●遊佐)



ふじわら すず  
**藤原 鈴**

自分から進んで行動し、遊佐町をよりよい町にするために頑張りたいと思います。

県立遊佐高等学校2年

(地区●遊佐)

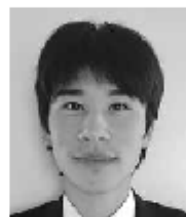


とがし みく  
**富樫 未来**

昨年、少年議員を経験し、自分に自信を持てるようになり、人前に立っても堂々とできるようになりました。とてもやりがいを感じたので、今年も立候補しました。

県立遊佐高等学校2年

(地区●酒田)



もりや りょうた  
**森谷 龍大**

友達が少年議員として活動している姿を見て、興味を持ち、遊佐町に貢献したいと思い立候補しました。精一杯頑張ります。

県立遊佐高等学校3年

(地区●酒田)



いけだ たいき  
**池田 泰基**

私が少年議員に立候補するのは、これが3度目になります。私が少年議員になったら、これまでの経験を活かしつつ、新しいことにも挑戦し、よりいっそう活発な活動をしていきたいと思っています。

県立酒田西高等学校3年

(地区●遊佐)



さとう まや  
**佐藤 真耶**

私は地元で働き、住んでいきたいと思っているので、少しでも住みやすい町にしていけるように頑張りたいです。少年議会を通して、遊佐町に貢献し、たくさんの経験を積みみたいと思っています。

## 第 14 期少年議会メンバー

### 少年町長

1.	今野 麻未 (この まみ)	男	遊佐高等学校 2 年	高瀬
----	---------------	---	------------	----

### 少年議員

1.	齋藤愛彩 (さいとう あや)	女	遊佐中学校 2 年	高瀬
2.	石垣千里 (いしがき ちさと)	女	遊佐中学校 3 年	稲川
3.	今井愛美 (いまい あみ)	女	遊佐高等学校 1 年	遊佐
4.	日下瑠唯 (くさか るい)	女	遊佐高等学校 1 年	酒田
5.	佐藤乃綾 (さとう のあ)	女	遊佐高等学校 1 年	酒田
6.	藤原鈴 (ふじわら すず)	女	遊佐高等学校 1 年	遊佐
7.	富樫未来 (とがし みく)	女	遊佐高等学校 2 年	遊佐
8.	森谷龍大 (もりや りょうた)	男	遊佐高等学校 2 年	酒田
9.	池田泰基 (いけだ たいき)	男	遊佐高等学校 3 年	酒田
10.	佐藤真耶 (さとう まや)	女	酒田西高等学校 3 年	遊佐

第 1 回少年議会 (平成 28 年 6 月 26 日)

Youth President's Election 2016 in YUZA

# 遊佐町少年議会 アンケート

遊佐町のこれからのまちづくりのために、中学生・高校生のみなさんの考えをお寄せ下さい！  
少年町長・少年議員にあなたの意見を届けましょう！

1-1. あなたは、遊佐町が好きですか？嫌いですか？

好き ・ 嫌い

1-2. それは、どんなところですか？

例) 走るところがたくさんある など



2-1. 遊佐町にどんな町になってほしいですか？

例) ○○な町、△△がある町 など



少年議会に何をしてほしいですか？

3-1. 遊佐町で行ってほしいイベントはありますか？

例) マラソン大会 (42.195km) など

3-2. 遊佐町につくってほしいものはありますか？

例) クロスカントリーコース (遊ぼとの外周利用、外灯付き) など

3-3. いつもの生活・通学で困っていることはありますか？



4-1. 少年町長・少年議会と一緒に参加してみたいこと、  
できそうなことはありますか？

例) 被災地支援活動、少年議会活動、町内イベントスタッフ など



- ◎ ご協力ありがとうございました。
- ◎ 今後の少年議会の活動に、ご協力と応援をお願いいたします。

## 第 14 期少年議会アンケート集計

### 1-1. あなたは、遊佐町は好きですか？嫌いですか？

1-1	票数	割合
好き	619	92.7%
嫌い	44	6.6%
どちらでもない	5	0.7%
計	668	100.0%

### 1-2. それは、どんなところですか？

#### 【 好きの理由 】

1-2 好き	票数	内容
自然	427	自然がいっぱい・きれい、鳥海山、景色がいい、空気がきれい、水がいい、海・山・川がある
食べ物	79	米・水・湧き水がおいしい
施設	41	住みやすい、安全安心、町がきれい、無料で自由に使える施設が多い
田舎	29	静か、落ち着く、のびのび暮らせる、田んぼ、田舎だから、何もなくていいところ
人柄	20	仲がいい、あいさつがいい、人が優しい
その他		全部、何となく、好きだから、雰囲気、いろいろあるところ、米～ちゃん

#### 【 嫌いの理由 】

1-2 嫌い	票数	内容
施設の不十分	27	店（ファーストフード、ショッピングセンター等）がない、娯楽施設（遊ぶところ）がない
田舎	8	虫が多い、田舎すぎる、田んぼしかない
何もなくていい	7	何もなくていい
なし	2	なし

### 2-1. 遊佐町にどんな町になってほしいですか？

2-1 どんな町	内容
明るい町	笑顔があふれる町、楽しい町、地域の仲が良い町
きれいな町	ゴミがないきれいな町、きれいな景色を守る町
活気のある町	活気があって住みよい町、スポーツの盛んな町、年齢関係なく活発な町、行事・イベントに参加しやすい町

今のままの町	伝統を守る町、昔の風景が残っている町、自然の豊かな町、今のままがいい、かえないでほしい
住みやすい町	街灯のある町、お年寄りが住みやすい町
楽しく住める町	にぎやかな町、親切な町
豊かな町	豊かに暮らせる町
都会化した町	有名な町、観光客が気際う町、店舗の充実した町
その他	遊佐高校を残してほしい、平和な町、安全な町、遊ぶ場がある町

### 3-1. 遊佐町で行ってほしいイベントはありますか？

3-1 イベント	票数	内容
音楽イベント	48	ライブ (有名人)、コンサート、カラオケ
祭り	43	夏祭り、大きな祭り、花火大会、文化祭
食べ物	37	コンテスト、ラーメン博、B級グルメ
スポーツ	95	遊佐町全体の体育大会、マラソン大会、鬼ごっこ、登山大会、トライアスロン、各種球技大会
農業	5	田植え・稲刈り体験、自然巡り
ボランティア	8	ボランティア
その他		フリーマーケット、遊佐カレーPR、特産物販売会、テレビ出演、イルミネーション、クラフトイベント、鳥海山を利用する、スタンプラリー

### 3-2. 遊佐町への要望はありますか？

3-2 要望	票数	内容
店	152	ショッピングセンター、飲食店 (ファーストフード、焼き肉、ファミリーレストランなど)、ゲームセンター、など
運動施設の充実	153	プール、アウトドア施設、公園の遊具の充実、バスケット場・サッカー場・テニスコート・クロスカントリーコースがほしいなど
街路灯	41	夜暗い (川沿い、田んぼ道、施設)
整備	12	学校へのエレベーター・クーラー設置、道路の修繕
交通	5	電車の増便・時間の改善、
イベント	11	中・高校生が参加できるイベントがほしい、町をもっとPRしてほしい、もっと規模の大きい祭りなどをしてほしい
その他		勉強できるような施設の充実、施設のトイレ清

	掃、ゴミ箱を増やしてほしい、花を増やしてほしい、きれいにしてほしい、中・高校生も楽しめる施設がほしい
--	--

4-1. 少年町長・少年議員といっしょに参加してみたいこと、できそうなことはありますか？

4-1 いっしょに	票数	内容
町内イベント	68	ツデーマーチ、祭り、成人式など
ボランティア	69	ボランティア全般
清掃ボランティア	25	海岸清掃、ゴミ拾い
募金活動	19	募金活動
被災地支援活動	49	被災地支援活動
少年議会活動	6	少年議会活動のサポート、何をしているのか見てみたい
その他		農業体験など

第14期少年議会 一般質問（町への要望）・政策提言

役職	氏名	内容区分	内容主旨
少年議員	石垣 千里	一般質問 (町への要望)	◇ 遊佐町の学校のバリアフリー化について
少年議員	今井 愛美		◇ 通学路の整備について
少年議員	日下 瑠唯		◇ 通学路の整備について
少年議員	佐藤 乃綾		◇ 交通機関の利便性の向上について
少年議員	藤原 鈴		◇ 遊佐町の学校のバリアフリー化について
少年議員	富樫 未来		◇ 通学路の整備について
少年議員	富樫 未来		◇ 交通機関の利便性の向上について
少年議員	佐藤 真耶		◇ 地元就職への支援の充実について
少年町長	今野 麻未	少年議会独自の 政策提言	◇ ゆぎミュージックフェスティバルの開催
少年議員	齋藤 愛彩		◇ 若者の視点から遊佐町の良さをPR
少年議員	森谷 龍大		
少年議員	池田 泰基		

# 少年議会

## 政策 提言



【 施政方針・一般質問・政策提言 】

平成 28 年 8 月 24 日（水） 第 2 回少年議会

### 施政方針

#### 少年町長 今野麻未

#### 「未来 ～一人ひとりが活躍できる遊佐町へ～」

第2回少年議会を開催するにあたり、施政方針を申し上げます。

第1回少年議会以降、全員協議会を開催して、「遊佐町少年議会アンケート」として、若者の意見調査を行った集約結果をもとに、今期の活動目標・活動内容を協議してきました。

その結果を踏まえ、第14期少年議会では、「未来～一人ひとりが活躍できる遊佐町へ～」をコンセプトとして、活動していきます。

アンケートでは、遊佐町を好きな理由として、「自然が豊かなところ」、「水や空気、食べ物がおいしいところ」、「景色がきれいなところ」という意見が多く見られました。これらは、遊佐町の長所・アピールポイントだと考えます。

また、「遊佐町にどんな町になってほしいか」という質問では、「地域の仲が良い町」、や「活気あふれる町」、「住みやすい町」という意見が沢山ありました。

そこで、第14期少年議会では、「活気」があふれる、子どもから大人まで「仲良く、住みやすい」を目指し、少しでも若者の目指す遊佐町に近づくため、少年議会らしい「まちづくり」を行っていきます。

また、今年度、少年議会は第14期を迎えました。歴代の少年町長・少年議員の活動を振り返り、意思を引き継ぎながら、新しい活動も検討していきます。少年議会の活動は、町民の皆さんのご理解やご協力がなくては進めることはできません。皆さんと力を合わせて取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

以上を、今年度少年議会の施策方針とします。

## 少年議長 富樫未来

私は少年議員の富樫未来です。私は町へ要望したい事があります。それは、町内のバスの本数を増やしてほしいという事です。

なぜかという、先日実施した少年議会アンケートの中で「遊佐町への要望はありますか」という質問に対して「交通の便が悪い」、「バスの本数が少ないので増やしてほしい」といった遊佐町の交通機関を改善してほしいという要望が数多くありました。

現在、町内行きのバスは、朝の一本だけと少なく、日中利用したくてもできないというのが問題だと思います。夕方のバスについては本数も時間帯もちょうどよく便利だと思いますが日中のバスについては日中用事ができた時、家族が送迎できない場合、バスを利用したくてもできなかった事があり、私自身不便に感じていました。

私の家は、町中から離れた場所にあり、自転車などで気軽に行ける距離ではなく、バスがないととても不便に感じています。私だけでなく、このように感じている人は少なくないでしょう。

数年前までは午後のバスもあり便利だと思っていましたが、利用する人が少なく、朝の一本だけになったと聞きました。利用する人が少ないバスを走らせることは難しいかもしれませんが、実際になくなると、とても不便なため、毎日ではなく週に何日か午後のバスがあっても良いのではないかと思います。毎日だと町への負担も大きくなるため、週に数回だけバスの本数を増やすことができれば、遊佐町の交通の便が良くなると思います。

以上、私は町への要望として「バスの本数を増やすこと」を提案します。

## 少年副議長 佐藤真耶

私は、少年議員の佐藤真耶です。私が町に要望することは「遊佐町に仕事を増やす」とことと「仕事をしている人への支援を充実させる」ことです。

私は、現在高校3年生であり、大学受験や就職試験が控えている学年です。この時期になると同じ学校の人だけでなく、他校の人達とも進路について話す機会が増えます。就職を考えている人の中で最も多く出る話題は「遊佐町に仕事が少ない」ということです。遊佐町に仕事はあるのかもしれませんが、高校生の私たちの耳には入ってきません。仕事を増やしてもらえるのが一番ですが、まずは遊佐町にある仕事を伝えることを優先する必要があります。そこで高校生がよく利用するSNSを利用して遊佐町の仕事を紹介したり、中学校、高校での、地元の仕事を紹介する授業や、そういった時間をとっていただけたら嬉しいです。

そして、この遊佐町は農産物が豊富で、農家が多数あります。しかし、私たち若者の中で農家は、天気の影響などを受けやすいこともあり、収入が不安定で重労働というあまり良い印象ではありません。そのことも農家の減少や高齢化の原因につながっていると思います。そこで若者に一日だけでなく、数日間や月間を通しての農業体験を実施することも、私達が就職を考える際に役立つと思います。



どうしても町に仕事がなく、町外へ働きに行く人も多くいます。その人達は自家用車で通勤しています。町から通勤しやすいように交通整備は公共事業にも力を入れてほしいです。そして、医療機関やお店さらに学校などが近くにあり、住みやすければ、町外へ出ず、町内に残り通勤する人も増えると思うので、施設の充実にも力を入れてほしいです。

遊佐町は、自然豊かで落ち着いた場所ではありますが、地元で働きたい、住みたいと思っても仕事の関係で難しい状況にあります。仕事を増やし、支援を充実してもらうことで、若者が増え、遊佐町を引っ張っていき、活気あふれる遊佐町になります。今よりさらに、活性化した遊佐町が実現してほしいと思います。

## 一般質問

### 少年議員 石垣千里

私は少年議員の石垣千里です。私が遊佐町に要望することは、遊佐町の公共施設のバリアフリー化です。

私がバリアフリー化について考えるようになったのは、母と弟の何気ない会話からでした。ある日、弟の授業参観に行ってきた母がこんなことを話しました。「小学校に車イスの子、いたね。」さらに弟の話を知ると、その子はエレベーターがないため、階段で1階と2階を行き来しているそうです。車イスの人が階段を使って移動するのは不便だと思いました。

現在、私の通っている遊佐中学校にはエレベーターや障害者用トイレなどがあります。実際にそれらも、車イスでしか生活できない生徒のためにつくられたそうです。今では、その生徒は卒業し、車イスの人はいませんが、骨折して松葉杖の人やけがをしている人にはとても役に立っていると思います。

遊佐町には、こういったバリアフリー化になっている公共施設はまだ少ないのではないのでしょうか。バリアフリー化が進めば、障害を持っている方はもちろん、一般の町民も住みやすく、暮らしやすくなると思います。

さらに、町外の方も遊佐町に来やすくなると思います。先日行った「遊佐町少年議会アンケート」でも遊佐町は住みにくいという意見が思ったより多くありました。バリアフリー化が進めば、少しはその問題も解決できると思います。

町外の方が遊佐町にもっと来てくれれば、図書館や町民体育館などの公共施設を使う人も増え、今よりもにぎやかで明るい町になると思います。そのためにも、バリアフリー化することは大切だと思います。

遊佐町は楽しくて、便利な公共施設がたくさんあります。もし、今よりもっとバリアフリー化が進めば、もっと多くの人に遊佐の良い施設、場所を利用してもらえんと思います。

私は遊佐に住んでいる人、来た人がもっと活動しやすく、楽しめるような遊佐町にしていきたいです。

## 少年議員 今井 愛美

私は少年議員の今井愛美です。私からは通学路の整備について、要望が四つあります。

一つ目は、外灯の設置です。普段登下校をする道が夜になると暗いため、見えにくく危ないです。また、町営住宅と県営住宅の間に外灯をつけてほしいです。夜暗くなると外灯が少ないため、夜遅く帰ってきた人が暗くて何も見えず、危険でケガをする恐れもあります。特に遊佐町には高齢者が多いため、ケガがなく安全に過ごすためにも、今より外灯の数を増やしてほしいです。

二つ目は、見通しの悪い道路の改善です。町営住宅に入る所の一方通行の角が見えにくく危険なためです。実際に私もその道を通る時がありますが、その道が狭いために、歩行者や自転車が車とすれ違うことが困難で、事故が起きてしまう恐れがあります、小さな子供たちから高齢者までが、安心して安全に過ごせるように、整備してもらいたいです。

三つ目は、カーブミラーの設置です。今年の八月までに県内で起きた交通事故件数は3,617件で、交通事故が増えないように、カーブミラーをつけて欲しいです。集落内では見通しが悪い場所が多く、事故につながるため、各集落に危険な道を調査してもらい設置した方が良くと思います。

四つ目はゴミ箱の設置です。県営住宅の前や通学路などに、ゴミが落ちています。ゴミ箱を設置することで、ゴミを捨てる人も少なくなると思います。ゴミが落ちていると気分が悪く、住みたくなくなるという人もいるかもしれません。ゴミのポイ捨てを減らすためにもゴミ箱の設置をしてほしいです。少しでも改善すれば、もっと町に住みやすくなり笑顔あふれ、遊佐町の活性化にもなると思います。以上、四点を提案します。

## 少年議員 日下瑠唯

私は少年議員の日下瑠唯です。私が遊佐町に要望したいことは、通学路の整備についてです。

私は酒田市から遊佐町に電車で通っています。酒田駅から遊佐高校までの通学路で感じたことが三つあります。

一つ目は、電車の本数の増便です。電車が一、二時間に一本なので乗り過ぎた場合、次の電車まで一、二時間ほど待たなければならないからです。

二つ目は、遊佐駅から遊佐高校に行く途中の十字路の横断歩道が左側にしかないことです。歩行者は右側通行ですが、左側にしか歩道がないため、何度も道路を左右横断しなくてはなりません。交通事故を防ぐためにも右側にも歩道が欲しいと考えます。

三つ目は、町内の神社の整備についてです。神社は暗くて、枝が歩道にも伸びている所が多くみられます。人にあたると危ないので、しっかり管理するよう呼びかけて欲しいです。学生が安全に安心して通学できる遊佐町にするためにも、以上の三つを遊佐町へ要望します。

## 少年議員 佐藤乃綾

私は少年議員の佐藤乃綾です。私が遊佐町に要望したいことは、遊佐町の学校のバリアフリー化です。

なぜ、バリアフリー化を要望したいかという点、エレベーターが設置されてある学校が少ないからです。もし、足を骨折してしまった場合、松葉杖で階段を上ることはできますが、三階や四階まで上らなくてはならないとなると、ケガをした人にとっては大変なことだからです。

また、体が不自由で車イス生活をしている方は、階段を上るという事は不可能ですし、地元の学校に通いたくても通えず、地元を離れ、酒田や鶴岡など町外の学校に通っている人もいないのではないのでしょうか。毎日の送り迎えなど家庭にも負担になってしまうと思います。

大きなケガをしていて、時間をかけて地元から離れた学校に行ったりするのは、とても不便だと思います。このように思う方も多いのではないのでしょうか。そのような不便を少しでもなくすために、すべての学校にエレベーターを設置したほうがいいと思います。エレベーターを設置すれば、体が不自由で車イス生活の人でも遠く離れた学校ではなく地元の学校で勉強することができ、クラスの友達と楽しく学校生活を送ることができます。特別な教室で授業を行わなくてもよいのです。

私は全員が安心して住める町にしていく為、遊佐町の学校のバリアフリー化を要望します。

## 少年議員 藤原鈴

私は少年議員の藤原鈴です。私からの提案は、通学路の整備についての要望です。遊佐町に住んでいる私が、通学の際に不便に思うことが三つあります。

一つ目は、外灯が少ないことです。部活で帰りが遅くなった時、外灯のない夜道を歩くのはとても不安で危険だと思いました。中高生なども部活で、日が暮れてから家に帰ることもありますが、外灯も少なく車の通りもほとんどない道を自転車を通るのは、とても危険だと思います。暗くて足元が見えず、転んで怪我をしてしまうおそれもあります。そのような問題の改善のためにも、遊佐町に外灯を増やしてほしいです。特に、車の通りも少ない道に設置してほしいと思います。そうすれば、夜道でも、中高生が安心して通れると思います。

二つ目は、カーブミラーが少ない事です。遊佐町は、細い道が入り組んでいる場所がいくつもあります。見渡しも悪く、車が来ている事も良く分かりません。そんな場所にカーブミラーを設置してほしいと思います。カーブミラーがあれば、細く入り組んだ道でも車や自転車が来ているか確認できるので、接触事故の危険も減ると思います。

三つ目は、ゴミ箱の設置です。遊佐町は、自然が豊かで川の水もとてもキレイです。しかし、ゴミが落ちているのをよく見かけます。景観を壊してしまっているのでも、観光客を不快な気分させてしまうかもしれません。ゴミは持ち帰るようにと呼びかけてはいますが、それでもゴミがポイ捨てされているのが現状です。遊佐町の所々にゴミ箱を設置し、町民がゴミを捨てやすい環境にするべきだと思います。

この三つを改善することによって、遊佐町に住んで中高生の通学が安全安心になり、遊佐町の景観もよりよいものになると思います。私は、外灯の設置、カーブミラーの設置、ゴミ箱の設置の三つの要望を提案します。

## 政策提言

### 少年町長 今野麻未

私は少年町長の今野麻未です。私が今年の少年議会として実現したいことは、ミュージックフェスティバルの開催です。二年間、少年議員としてミュージックフェスティバルに参加し、良い点、悪い点がわかりました。

良い点としては、地域と方々と協力し、遊佐町の活性化につながられたことです。悪かった点は、周知方法や日程が悪かったと思います。昨年の周知方法としては、ポスターやチラシ、フェイスブックなど SNS での呼びかけを行いました。たくさんの方で周知しましたが、それでも足りないと感じました。そこで私が思ったのは、周知方法を増やすことと、開催する当日に、他の大きなイベントがないか、一つ一つ確認することが大切だと思いました。

具体的な内容として、11月下旬を考えています。出演者については、昨年、有名人を呼ばず開催したところ、入場者は約150人でした。今年も有名人は呼ばず、地域の団体や個人で参加したい方、中高生をメインとした8組ほどで行おうと考えています。

先日行った遊佐町少年議会アンケートを集計した結果、笑顔あふれる町、仲の良い町になってもらいたいという意見が多数ありました。

私は今回の企画を通し、主に若者の力を借り、若者の熱気で遊佐町の活性化、他の市町村へのPRをしていきたいです。また、中高生以外、幼児から大人まで気軽に参加できるようなイベントとなり、音楽によって一体感をもてるような場にしたいです。

また、イベント中に募金活動も行いたいと思います。私は、5年前の東日本大震災で地震の恐ろしさを知りました。熊本県の方々は、今も、地震の恐怖を感じながら、一日一日を過ごしていると思います。少年議会では、少しでも役に立てるような活動をしていきたいです。

## 政策提言

### 少年議員 齋藤愛彩

私は少年議員の齋藤愛彩です。私が今年度の少年議会として実現したい政策はミュージックフェスティバルの開催です。

しかし、先日遊佐町の中高生を対象に行った「遊佐町少年議会アンケート」と集計したところ、音楽イベントをしてほしいという意見が多数寄せられたにもかかわらず、ミュージックフェスティバルの知名度は低いと感じました。私自身、少年議員になるまではミュージックフェスティバルというものを全く知りませんでした。

そこで、この音楽イベントの知名度を上げるために、遊佐町の小中高生で作り上げるミュ

ージックフェスティバルを提案します。初めに、遊佐町の子供や若者の団体を中心に、出演の依頼と募集をしたいと考えています。そうすることにより、ターゲットに向けたイベントのPR、さらに、より多くの学生に少年議会の活動を知ってもらうきっかけにもなります。そして、たくさんの方々に来場してもらうために、ポスターの掲示やチラシの配布を行いたいと考えていますが、出演者が子供や若者中心の場合、一般来場者の他に、出演者の友人や保護者の方々などの集客も見込めます。

さらに、ミュージックフェスティバルをすでに遊佐町で行われている音楽イベントと差別化を図りたいと考え、気軽に参加し、盛り上げられるイベントにするため、会場を町体や学校の体育館にしたいと考えています。生涯学習センターホールには入りにくいと感じている人も、町体や学校の体育館で行われる音楽イベントには、きっと興味があるはずです。

この政策自体は、今まで先輩方が第5回まで受け継いできたものですが、今年度、新しいものにしたいと考えています。来場者の方々はもちろん、出演していただく方々や主催する私達も盛り上がり、楽しかったと心に残るようなイベントにしていきたいです。

## 政策提言

### 少年議員 森谷龍大

私は、少年議員の森谷龍大です。私が提案する内容は、若者の視点から遊佐町をPRする企画を行うことです。

私は、酒田から高校へ通っているため、遊佐町内のことについてあまり知りません。これは、私だけに限らず、酒田から通う、多くの高校生も同じだと思います。そこで少年議会では中高生にむけた、より遊佐町を知ることのできる「モノ」を作りたいと思います。

一つ目の案は、遊佐町のマップを作ることです。具体的には、遊佐駅を中心とした、若者が徒歩でも行ける店や施設を少年議会で探し、マップに書き込み、一口メモなどで分かりやすくまとめます。

二つ目の案は、遊佐町の名所ツアーを開催することです。遊佐町でもツアーは行っていますが、そのような企画には、若者が参加しにくいものが多いです。そこを踏まえ、若者が参加しやすい内容のツアーを行い、遊佐町の良さについて知ってもらいたいです。

二つの共通点として、先日行った少年議会アンケートを集計した結果、遊佐町を好きな理由として「落ち着く」、「田舎だから」、「町がきれい」などの意見がありました。嫌いな理由にも「田舎だから」という意見があり、田舎の良さを中高生へ伝えたいと思っています。

この政策を通して、遊佐町に住んでいる若者や、町外、他県まで遊佐町の良いところを発信していきたいと考えています。

また、少年議会だけでは政策を成功させることは難しいと思うので、地域の方々の協力も経て、政策を実現させたいと思います。

## 少年議員 池田泰基

---

私は少年議員の池田泰基です。私が今年、少年議会でやりたい事は若者の視点から若者に向けた遊佐町の名所紹介です。

町内外に通学する中高生を対象にした、少年議会アンケートを行った結果、遊佐町の嫌いなところに「店や遊ぶところが少ない」という意見が多くみられました。しかし、私は遊佐町に店が無いのではなく、店があっても中高生に知られていないだけなのではないかと思います。私は、少年議会に所属するのは今年で3年目になります。これまで、少年議会として活動する中で、遊佐町の良い所、名所をたくさん見てきました。それがあまり知られていない事を悲しく思います。

多くの人に遊佐町を知ってもらうため、マップを作成して紹介する方法を考えています。これを活用して遊佐町に住む人にもっと遊佐町のことを知ってもらうだけでなく、外部に対して遊佐町を発信してゆきたいと思います。

遊佐町の良い所をより多くの人に知ってもらい、遊佐町に対して興味を持ってもらいたいです。そのためにも、遊佐町の名所を紹介するマップは必要だと考えます。

# 少年議会

## 政策 提言

# 2

【 第 14 期活動報告・最終提言・次期少年議会に望むこと 】

平成 29 年 1 月 28 日（土） 第 3 回少年議会

### 全体総括

## 少年町長 今野麻未

私たち第 14 期少年議会の活動は、6 月 26 日の第 1 回少年議会から始まりました。今期の少年議会活動を行うにあたり、若者の意見をアンケートという形で調査しました。結果、遊佐町を好きな若者は、90%以上もいることが分かりました。遊佐町の好きなところでは、「自然が豊か」「水や空気、食べ物がおいしい」「のどかでのびのび暮らせる」といった意見が多くありました。

第 14 期少年議会では、コンセプトを、「未来～一人ひとりが活躍できる遊佐町へ～」とし、子供から大人まで「活発に活動できる町」となるよう活動してきました。

この目標の実現に向け、様々な政策を実現しています。

遊佐町の PR 企画として、遊佐町で行われているイベントを少年議会で厳選して冊子化し、「遊佐町大図鑑～おもしろイベントいっぱい載ったぞ～」を作成しました。また、11 月 6 日には「第 6 回ユザミュージックフェスティバル」として、少年議会が受け継いだ音楽イベントを開催しました。

その他にも町内イベントには積極的に参加し、遊佐町を盛り上げてきました。

地域の方々からご理解、ご協力に支えられ多くの政策を実行に移しましたが、課題の残ったところもあります。その部分については、可能な限り、次期少年議会から引き継いでほしいと思っています。

## 少年町長 今野麻未

私は少年町長の今野麻未です。

今年度の少年議会は十一人という定員を満たした人数で活動が始まりました。

はじめは、このメンバーで少年議会をスタートすることが不安でした。今までは少人数で行うことが多かったため、仕事は一人ひとりに行きあたり責任を平等に持つことができていましたが、大人数でも今まで通り進めることができるかわからなかったからです。しかし、全員協議会を重ねていくごとに一人ひとりが自分の仕事に責任を持ち、行動することができていったと思います。

少年議会として活動した三年間、たくさん学んだこと、成長したことがありました。今年度は少年町長を務め、少年町長でしかできない貴重な経験をさせていただきました。警察署から依頼されたシートベルト全席着用宣言や町民盆踊り大会でのあいさつ、神鹿角切祭での玉串奉奠など、様々な楽しいイベントに参加しました。議員とは少し違った少年議会を経験できよかったです。

第十四期の政策の、第6回ミュージックフェスティバルについては、多少のハプニングはあったもののスムーズに進めることができ、自分に割り振られている仕事以外にもやり残したことはないか考え、積極的に活動できたと思います。その反面、人を集めることは何回しても、とても工夫がいることだと痛感しました。

遊佐町のPR企画である「遊佐町大図鑑」の作成では、初めての取り組みでどのように仕上がるか、とても楽しみにして始めました。しかし、私が予想していたよりも難しく大変でしたが、やりがいのある政策となりました。この企画は、第十五期少年議会で活用してもらい、遊佐町をたくさんの方々に広めてもらいたいです。そして、来年度の少年議会には町民、町外の方を今まで以上に笑顔にできるような取り組みをしてもらいたいです。

## 少年議長 冨樫未来

私は少年議員の冨樫未来です。

今年度の少年議会は十一人という大人数での活動となり、昨年よりもにぎやかな一年だったと思います。私は少年議員として活動してきた中で、心に残っていることが二つあります。

一つ目は、ミュージックフェスティバルで司会を務めたことです。昨年は出演者側と裏方の両方で関わりました。人前に立ったのは出演している時だけだったため、緊張はしませんでした。しかし、今年は司会を担当し、とても緊張しましたが無事終えることができてよかったです。

二つ目は、遊佐町のイベントを調べ、冊子化したことです。作り始めの頃は、遊佐町のイベントなどをについて詳しく調べ、根気のいる作業でした。調べていく中で「遊佐町ではこんなイベントが行われているのか」と驚き、実際に参加したくなりました。冊子は表紙の米～ちゃんが可愛く、内容も子どもから大人までみんな読みやすいものとなっています。

来年度の少年議会では、ミュージックフェスティバル以外に、町民の方々が参加できる新



しいイベントを企画し、今年度よりもさらに、活気あふれる町を目指してもらいたいです。私は少年議員として二年間活動しました。二年間で経験してきたこと、少年議員にならないとできない貴重な経験ばかりです。少年議員になり、人前で自分の意見を言えるようになったことは、私の中で一番の成長です。これから始まる就職活動にも生かしたいと思います。

## 議 会 報 告

### 少年副議長 佐藤真耶

私は第十四期少年議員の佐藤真耶です。

「多くの経験を積みたい」という思いで入った少年議会も、早くも一年が過ぎようとしています。少年議会を通し成長したことや学んだことがあります。

成長したと思うことは、以前より責任を持ち行動できるようになったということです。私は今年度初参加でしたが、高校三年生で最上級生でした。議員に気を配ったり政策で引っ張っていくなど大変でしたがその分誰よりも責任を感じることが出来たと思っています。そして、少年議会の政策では金銭面も関わってきます。そのため、いい加減なことではできず、一からしっかりと計画を練る必要がありました。新しい計画を発想することや、今まで行ってきたイベントを継続し、さらに盛り上げるということは本当に大変でした。しかし、一つ一つの仕事に責任を持ち活動することができたことで成功したと思っています。「責任」とは、大切に重いものではありませんが、成功への鍵であり達成感を味わうことができるものだと自分自身の成長を通して思いました。

それから学んだことは人との関わりの大切さです。自分一人ではできないことがあることは理解していましたが、少年議会を通し、今まで以上に強く感じました。政策について協議する時、イベントの開催や参加する時必ず「仲間」がいました。その仲間がいることで力が発揮できたり、笑顔になることができました。少年議会の活動では、自分自身や遊佐町全体が人との関わりで成り立っていることを身近に感じる体験が多かったです。

私は四月から就職することが決まっています。少年議会を通して得た経験と知識、人との関わりを生かしていきたいと思っています。本当に少年議会に参加できてよかったです。来年度の少年議会には参加できませんが、注目していきたいと思っています。やり遂げられたのは、町民の方や少年議会を支えてくださった皆さんのおかげです。その感謝の気持ちを忘れないようにしたいと思います。

## 議 会 報 告

### 少年議員 齋藤愛彩

私は少年議員の齋藤愛彩です。私は「さらに遊佐町を知り、地域に貢献したい」という思いで立候補し、この半年以上にわたり少年議員として活動してきました。

初めは、最年少ということもあり緊張していましたが、メンバーに話しかけてもらったり全員協議会で協議していく中で、学年や学校の壁を感じないほど、打ち解けることができたように思います。

また、少年議会の活動としては、二つの政策を行うことができました。

一つ目の政策のミュージックフェスティバルは参加、運営どちらも初めてでした。当日、自分で館内アナウンスをすると「いよいよ始まるんだな」とドキドキしました。そして、出演された方や来場した方が楽しんでいた様子を見るととても嬉しかったです。

二つ目の政策の遊佐町のPR企画では、自分達が遊佐町を知ることから始まりました。知り尽くしたように感じていたこの町には、自分の知らなかった場所や行事があることを知り、驚きもありましたが、一番は自分の育った町について、より知ることができたという喜びを感じました。またこの政策では冊子を制作しましたが、私は表紙と裏表紙のイラストも担当しました。自分の描いたイラストが表紙になった冊子を見た時は少し感動しました。

今期、少年議員として活動してきた中で、普通ではできない貴重な経験をたくさんすることができました。立候補当初からの思いであった地域貢献の意識も高まり自分にとってプラスになったと感じています。

## 議 会 報 告

### 少年議員 石垣千里

私は第十四期少年議員の石垣千里です。今年度は十一人という大人数での活動でしたが、自分の仕事に責任を持ち、しっかりと終わらせることができたと思います。

私は、少年議員になってよかったと思うことが二つあります。

一つ目は、「遊佐町の良いところをたくさん知った」ということです。本当であれば、少年議員が遊佐町の良いところをPRしていくはずですが、少年議員になったばかりの頃は、遊佐町の良いところをあまり知らなかった気がします。少年議員として、町民盆踊り大会やツーデーマーチ、神鹿角切祭などの町内イベントに参加する度に、遊佐町の良いところをたくさん発見することができました。そして、改めて遊佐町民であることを誇りに思いました。

二つ目は、「責任感を身につけることができた」ということです。今年度は「遊佐町イベント集の作成」と「第6回ミュージックフェスティバル」の政策として活動してきましたが、どちらの活動も簡単ではありませんでした。締め切りの日があったり、時間厳守だったり仕事がいかに大変かということがわかり、責任を感じました。その分どちらも大成功で終わることができ、達成感も味わうことができました。

今年度、少年議員を経験し、この他にもたくさんの事を学びました。来年の少年議員には、課題を改善し、遊佐町外まで遊佐町の良さが広まるようにPRしてほしいです。

今年度の少年議会は十一人という大人数で、ほとんどが先輩だったため、最初はとても緊張しました。しかし、優しくて気軽に話しかけやすい人ばかりで全員協議会に参加することが、毎回楽しみになっていきました。何もわからず、人見知りな私は、たくさん迷惑をかけたと思います。そんな時、フォローやアドバイスをしてくれたり、たわいもない話で場を盛り上げてくれたり、高校受験を控える私を応援してくれたり、メンバーの皆さんには本当に感謝しています。

最後に、少年議員になったことで、様々な経験をさせていただき、心身ともに成長できた

と感じています。来年の春、今度は高校生になってここに戻ってきたいです。

## 議 会 報 告

### 少年議員 今井愛美

私は少年議員の今井愛美です。

一年間少年議員の活動をして、一人ひとりがよりよい町にするため意見を出し合い、協力して活動することができました。

少年議員として最初に活動した町内巡りでは、今まで気づかなかった遊佐町の良いところや改善するべきところを見つけることができました。とてもいい経験をすることができました。

少年議会では、ミュージックフェスティバルや遊佐町をPRする政策を考えてきました。ミュージックフェスティバルでは計画を立て、自分達で作製したチラシを町内のお店に配布して掲載のお願いをしました。たくさんの方々に周知できたと思います。

遊佐町のPR企画では、遊佐町のイベントなどを知ってもらうため、遊佐町で行われているイベントなどを調べ、冊子にしました。冊子が完成した時は、自分達が最初から最後まで調べ、話し合いを重ね、作ってよかったという達成感がありました。

この一年間、少年議員として活動し、自分を成長させるきっかけとなりました。特に、人前で話すことが苦手だった私が、今では以前よりも緊張せず話すことができるようになりました。

来年度の少年議会では、ミュージックフェスティバルや遊佐町をもっと知ってもらえるようなPR企画を考えてほしいと思います。そして、もっとたくさんのイベントを考えて、子供から大人までが楽しめる場を作してほしいです。

この一年間、たくさん迷惑をかけてしまいましたが、仲間の支えもあり、最後まで少年議会に関わることができ、本当によかったと思います。

## 議 会 報 告

### 少年議員 日下瑠唯

私は少年議員の日下瑠唯です。

私は酒田市に住んでおり、遊佐町についてよく知らないため、何があるかを知り、その良さをもっと多くの人に知ってもらいたいと思いました。少年議会の活動を通し、遊佐町には夕日まつりや神鹿角切祭などの魅力あるイベントが、たくさんあることを知りました。

少年議会で政策、イベントへ参加することで、印象に残っていることが三つあります。

一つ目はミュージックフェスティバルです。少年議員になり、遊佐町でミュージックフェスティバルを開催していることを初めて知りました。ミュージックフェスティバルでは、太鼓やキッズダンス、ウクレレなどで出演していただき、出演者と観客が楽しんでもらったので成功だったと思います。担当した仕事もしっかりとこなすことができたのでよかったです。

二つ目は少年議会視察研修です。視察研修では、大学生が主催する「駅からハイキング」という活動を視察しました。駅からハイキングでは、大学生がその地域の歴史などにふれ、歩きながら説明してくれました。大学生は夜遅くまで調べ、わかりやすく説明するために時間をかけ練習してきたことがとても勉強になりました。

三つ目は町内巡りです。私は酒田在住のため、遊佐町には学校やふらっとなどにしか来ることがなく、遊佐町についてあまりわからない状態で少年議員になりました。そのため、町内巡りでは遊佐町の魅力について知ることができよかったです。

来年度、少年議会に入る時は、休まず積極的に参加し、今期の課題を活かしたいです。

## 議 会 報 告

### 少年議員 佐藤乃綾

少年議員の佐藤乃綾です。

「子供から高齢者の方まで全員が住みやすい町にする」という目標を持ち、自分から立候補して入った少年議会も一年が経とうとしています。少年議会に入り、たくさん貴重な経験をしました。その中で特に印象に残っていることが二つあります。

一つ目は、ツーデーマーチでスタッフとして参加させていただいたことです。出発式の時に米ちゃんと一緒にエールを送ったり、参加者の方にお茶を配ったりした時に、「ありがとう」と言ってもらえたことがとても印象に残っています。参加者と触れ合ったり、少年議会のみんなと参加できたので良い思い出になりました。

二つ目は、遊佐町についてより詳しく知ることができたことです。私の祖母の実家が遊佐町のため、よく遊佐町に来ることがありましたが、町の行事や名所などをあまりしりませんでした。しかし、少年議会に入り、町内巡りをしたり、PR活動として行ったイベント集作りでも、ツーデーマーチなどの参加してみたい行事がたくさんあることを知り、「遊佐町は魅力あるイベントや、名所がありいい町だな」と改めて感じることができました。

初めて少年議会に入り、わからないことが多くとても不安でした。しかし、遊佐町をよりよい町にするという目標を達成するだけでなく、遊佐町の良さを知ったり、自分の将来に生かせることなど、たくさんのことを学び、貴重な経験をさせていただきました。地域の方々に「ありがとう」と言っていたき、とても嬉しく、感謝の気持ちの大切さを学びました。私も常に感謝の気持ちを忘れない人になりたいと思います。

## 議 会 報 告

### 少年議員 森谷龍大

少年議員の森谷龍大です。

私は、初めて少年議員に入り活動してきました。少年議会に入るにあたり、何かしらの成長をしたいと思い活動を始めました。

選挙啓発活動として行ったティッシュ配りでは、最初は来る人を待っているだけでしたが、

徐々に自分から配ることができるようになり、少し積極性が身につきました。

町内イベントの町民盆踊り大会では、踊ったことがなかったため恥ずかしさがあり、積極的に参加することができませんでした。ツーデーマーチでは、スタッフとして二日間参加し、エールを送りました。エールの練習の時は、恥ずかしさがあり指摘されてしまいましたが、本番では全力ですることができ、少し成長できたと思いました。

政策の一つである遊佐町大図鑑の作成では、町外の人にも遊佐町に来てほしいという思いを持ちながら活動しました。遊佐町大図鑑を作る時には、自分から意見を出し、積極的に活動に参加することができました。

少年議会の活動を通し、自分から行動するという積極性を身につけることができました。さらに、活動している中で、一人では大きなことを成し遂げることはできないと感じました。振り返るといつも誰かに助けられていたような気がします。感謝の気持ちを忘れてはいけなと気づくことができ、自分にとってプラスにすることができました。

## 議 会 報 告

### 少年議員 池田泰基

私は少年議員の池田泰基です。

私がこの一年間少年議会として活動してきた中で一番印象に残っていることは「遊佐町大図鑑」の作成です。昨年も遊佐町を町外に発信していくために、パブリカレシピ集を作りましたが、この遊佐町大図鑑の方が自分達で作ったところが多く大変でしたが、思い入れの強い政策となりました。私達は遊佐町大図鑑を完成させるため、何度も全員協議会を開催しました。私は高校一年生から三年間少年議会に所属していますが、その中で行った活動の中で最も時間をかけ、集まり話し合いを行った政策だと思います。

今年度、少年議員になり「昨年の少年町長の経験を生かし、今年の今野麻未少年町長をできる限りサポートしよう。他の議員を積極的に引っ張っていこう」と考えました。その目標を達成できたと思います。

この一年間は私が少年議会として活動してきた集大成です。

少年  
議会

## 遊佐町少年町長・少年議員公選事業 取り組みと成果

山形県遊佐町教育委員会 社会教育係

少年  
議会

youth2016@town.yuza.yamagata.jp

少年  
議会

## 湧水の里・遊佐町

**山形県と秋田県の県境、庄内砂丘の北端に位置**

- 人 口：14,434人（2016年9月末現在）面積：208.39 Km<sup>2</sup>
- 自 然：五大自然（山 川 海 平野 砂丘）  
鳥海山（2,236m）・月光川（牛渡川・丸池様）
- 産 業：米、砂丘メロン、パプリカ、岩ガキ、日本酒






少年  
議会


## きっかけ - 事業以前の遊佐町

**少年議会の始まる前の遊佐町は…**

- 人口減少、少子高齢化、職住分離、生活形態の多様化
- 「地域づくり」「まちづくり」の重要性が高まる
- 時代を牽引する**若者の減少**



『地域の大人』は  
何をすれば良いのか…？



一方、『若者』は  
どうしたら良いのか…？


- **若者自身**が地域社会の一員であることを自覚
- 地域社会での**居場所（活躍の場）**を明らかにする

少年  
議会

## きっかけ - 少年議会の誕生

**「町」に求められていること**

- 厳しい状況を乗り越えて地域の中心となる**若者の育成**
- 若者の**活躍の場**を創るための**環境づくり**
- 若者の**力・意見**を取り入れたまちづくりを推進



**『自分たち』の力で、『自分たち』が本当に求める  
遊佐のまちをつくらう!!**

2003年 - 少年町長・少年議員公選事業誕生

少年  
議会

## 事業のねらい

- ① 若者たちが、**自らの代表**を『直接』選び、政策を実現していくことで、**学校外**で民主主義を**実際に体験・学習**する。  
また、これを通して社会の構成システムを学ぶ。
- ② 中高生等の未来を担う若者の視点からの提言や意見を、町が積極的に採り上げることを通じて、**若者の町政参加を促す**。
- ③ この事業に関わるすべての関係者が、**若者の意見に学び**、併せて若者たちが、町のシステムや民主主義を**相互に学ぶ場**としたい（相互教育）。


少年  
議会

## 少年議会の特徴

- ① **自ら立候補する**
  - 定員：少年町長（1名） 少年議員（10名）
  - 選挙権・被選挙権：町内在住・在学の中学生、高校生
  - 平成28年度 有権者 753名
- ② **中高生（有権者）が全員で投票する**
- ③ **自らの政策を掲げる**
- ④ **独自の政策予算をもつ**  
平成28年度：45万円
- ⑤ **政策提言を町の政策に反映させる**  
所轄課で予算化



## 1年の流れ



**全体スケジュール**

5月上旬	各高校&中学校生徒への説明会	
5月下旬	立候補受付期間（約1週間）	
6月中旬	投票日（各学校にて）	町長以下、全課長が出席し、答弁・激励を行う
6月下旬 ～7月上旬	開票・当選証書交付式	
7月～8月	<b>第1回 少年議会</b> （所信表明）	
8月下旬	政策立案期間	
8月～12月	<b>第2回 少年議会</b> （一般質問・政策提言）	
12月下旬	政策実施期間	
	<b>第3回 少年議会</b> （議会報告）	

## 立候補～アンケート調査

### 少年議会プロジェクト会議

- 選挙管理委員会、議会事務局、企画課企画係、教育委員会から組織
- 学校を訪問して立候補者募集



**定数を超えた時は、投票に**

- 学校に出向いて、その場で投票
- 投票率：**83%**（第9期少年議会）

**アンケート調査**

- 有権者の意見を政策に反映



## 開票～政策立案

### 開票・当選証書付与式・第1回少年議会

- 前年度議員・プロジェクト委員で開票
- 第1回少年議会で**所信表明**




**アンケート集計・政策立案**

- 有権者が少年議会・町に何を求めているか
- 回収率：**89.2%**（第13期少年議会）



## 第11期少年議会 施政方針

平成25年度第11期少年議会 施政方針  
**文化・人・交流 出合いを大切にする『まちづくり』**

### 政策提言

- ゆざミュージックフェスティバル**の開催
- 被災地ボランティア**、遊佐高校との連携チャリティイベント
- 世代間の交流（老人ホームへの訪問）
- 特産品**の開発、販売 & レシピ化、発信

### 一般質問（町への要望）

- 通学路への街灯（防犯灯）設置
- 災害に対する備え（避難路、看板、避難所）

## 遊佐町イメージキャラクター「米～ちゃん」

少年議会

町民が一つにまとまるよう遊佐町のシンボルが欲しい  
（有権者の声）

- 第2期少年議会が全町民対象に募集し、選考・決定
- 2004年に誕生！**今年で11周年のキャラクター！！**




米～ちゃん&ライちゃんの着ぐるみ ↑  
2009年には、ファミリーが登場 ↓


## 要望書・陳情書の提出

### 帰宅時間帯の電車増便の要望（第5期）→JR東日本へ 町内の街灯の設置の要望（第11期）→町へ

- 若者の要望を町に届けるため、現地調査や署名活動
- 要望書・陳情書を作成して町・関係機関に提出
- 電車の時間変更や街灯・防雪柵の設置など一部実現



← JR東日本へ陳情書を提出



アンケートを集計 →

## 特産品開発

少年  
議会

### 芋煮コロッケ（第9期～）

- 山形県の郷土料理「芋煮」を手軽に食べられるように
- 味噌味豚肉の庄内風芋煮を再現
- 第11期でレシピを改良し、リーフレット作成



### もちっと！米～カレー（第11期～）

- 遊佐ブランド推進協議会と連携して開発
- 新特産品「**鳥海山の恵みをいただくカレーウ**」を食べやすく
- 形や素材・トッピングで遊佐町の**五大自然**を表現



## 被災地支援・ボランティア

少年  
議会

### 東日本大震災被災地支援活動・募金（第9期）

- 高校と連携して、現地でボランティアを実施
- 町内イベントで募金活動（第9期～）



### クリスマス交流会in陸前高田（第11期）

- 被災地でのソーランチャリティがしたい & 心の交流を行いたい
- 少年議会 & 遊佐高校の約30名が参加
- 芋煮とソーラン・ハンドベル教室で交流
- 1週間前から練習を重ねて臨んだ
- 準備～当日司会まで少年議会で企画



## ミュージックフェスティバル

少年  
議会

- 若者の集まるイベントを行いたい！
- 町に元気を呼び込みたい！



毎年音楽イベントを開催

### 第4回ユガミュージックフェスティバル（第12期）

- 出場団体・個人：9組（歌・ソーラン・バンドなど）
- **スペシャルゲスト「朝倉さや」**
- ポスター・看板・プログラムなど全て制作
- イベント終了後には、特産品を販売
- 総勢**約300人の若者**が集まり、大成功！



## パブリカレシピ集の作成

少年  
議会

- 遊佐町をもっとPRしてほしい！



検討し・・・

遊佐町の特産品を利用しよう！

### 遊佐町の特産品を活用したPR

- 遊佐町の特産品であるパブリカを活用
- 遊佐町民への全戸配布、ホームページの活用
- 完成した冊子は町内のみならず、町外イベントなどでも活躍中!!（ホームページにも掲載）



## 事業の効果

少年  
議会

### 【少年町長・少年議員】

- 遊佐町に**関心**を持つようになった
- **自信と責任**が生まれた
- 地域における**リーダー**が育ち始めている

### 【地域住民】

- 挨拶の仕方・人前での発言が「頼もしくなった」「上手になった」との声
- **団体から少年議会に**、意見・アイデアを求めるケースも

### 【行政】

- 若者の提言を、町議会と同等の**重み**を持って受け止め、反映

## 今後の課題

少年  
議会

### 本事業についての更なる周知

- 有権者や地域の大人からもっと知ってもらい、**活動に参加・協働**してもらいながら事業を進める必要あり

### 立候補者の確保

- 近年、立候補者が少なく選挙にならない年が続いている。有権者の**中学生・高校生に興味を持ってもらえる**よう活動内容のPRと、関係機関への協力の呼びかけ。担当者のスキルアップも大切。

### 少年町長が次に伝えたいこと（第13期）

- 「自分は少年町長として完璧ではなかった。しかし、少年議員の支えや周囲の助けがあって活動することができている。助け合うことで何とかが一年を締めくくれた。」（第3回少年議会より）  
**経験（努力）**することで学ぶことのできる場であることを伝えたい。



# 第14期遊佐町少年議会 平成28年度

少年町長 今野 麻未(遊佐高2年)  
 少年議長 富樫 未来(遊佐高2年)  
 少年議員 齋藤 愛彩(遊佐中2年) 石垣 千里(遊佐中3年)  
 今井 愛美(遊佐高1年) 日下 瑠唯(遊佐高1年)  
 佐藤 乃綾(遊佐高1年) 藤原 鈴(遊佐高1年)  
 森谷 龍大(遊佐高2年) 池田 泰基(遊佐高3年)  
 佐藤 真耶(酒田西高3年)



## ユザミュージックフェスティバル

11月6日(日)に生涯学習センターホールで開催し、今年も、庄内を中心に活躍する団体・個人8組が出場しました。

明るく元気なダンスを披露した「遊's & 元気王国」、「よなよなウクレレ倶楽部」や個人で活動する「コンノフミヤ」「榊原可織」など、遊佐町で活躍する皆さんから多数出演していただきました。子どもから大人まで幅広い年代が楽しめるイベントとなり、約230名が来場し、盛大に行われました。

ミュージックフェスティバルのために、少年議会メンバーで協力して出場者募集ポスターから、看板、プログラム、タイムスケジュール、台本などを作成しました。また、宣伝活動としてチラシ配りなども行いました。今年も多くの人に楽しんでもらえるイベントとなり、大成功で終わることができました。

▶ 進行をする少年議員



▲ 出演者も楽しめるイベント

## 遊佐町大図鑑 ～おもしろイベントいっぱい載ったぞ～



第14期少年議会では遊佐町のPR企画として、「遊佐町大図鑑～おもしろイベントいっぱい載ったぞ～」を作成しました。

少年議会アンケートに「遊佐町をもっとPRしてほしい」という意見が多数ありました。その意見に注目し、今までにない遊佐町をPRする方法はないか協議しました。その結果、「遊佐町のイベントを一括で確認できる方法があれば便利。冊子にして見やすくまとめよう」となりました。

少年議会では遊佐町大図鑑を完成させるため、10回の全員協議会を要しました。第14期の集大成となる政策です。ぜひ、多方面でご活用ください。

### 町内イベントに参加しました！

◇ 町民盆踊り大会 ◇ 奥の細道鳥海ツーデーマーチ ◇ 鳥海山神鹿角切祭など

### 他にも様々な事業に協力しました!!

◇ 選挙啓発活動 ◇ ふるさとCM出演 ◇ 交通安全啓発活動など

# 活動を終えて 今期1番 心に残っていることは？



## 少年町長

**今野 麻未** (遊佐高校2年)

東北公益文科大学、酒田おもてなし隊の駅からハイキングに参加したことです。酒田おもてなし隊の皆さんは、私たちと歳があまり変わらないのに、あれだけイベントをスムーズに進めることができ、そのイベントに興味を持っている方や、他の地域、県からたくさんの人を集めることができるのは本当にすごいと思いました。とても充実した1日となりました。



## 少年副議長

**佐藤 真耶** (酒田西高校3年)

私が1番心に残っていることは、「遊佐町大図鑑」です。この政策は遊佐町を知ってもらいたいと思い、発想からレイアウトまで一から全て作りました。この政策には少年議会の中で、多くの時間を費やし大変なことも多かったです。そのおかげで予想していたものよりもはるかに完成度の高い冊子ができました。ぜひ皆さんにも見て、読んで、遊佐町を知って、好きになって欲しいです。多くのことを学び、思い出深いあつという間の1年間でした。



## 少年議員

**石垣 千里** (遊佐中学校3年)

私が今季1番心に残ったことは、「第6回ミュージックフェスティバル」です。出演者の募集からステージの看板づくりまで、準備をがんばりました。さらに今年は、遊佐中学校執行部の協力も得て、被災地への募金活動も一緒に行いました。少年議員のメンバーや地域の皆さんと絆が深まった良い企画だったと思います。とても楽しかったです!!



## 少年議員

**日下 瑠唯** (遊佐高校1年)

「町内めぐり」です。中学校まで酒田だったため遊佐町にはほとんど来ることが無く、あまり遊佐町について知らなかったため、この町内めぐりで遊佐町の良いところを知ることができたので友達を案内したいです。また、遊佐町にはいろいろな魅力があることを知ることができたので良かったです。



## 少年議員

**藤原 鈴** (遊佐高校1年)

私が、1年間の活動を通して1番思い出に残っている事は「ミュージックフェスティバル」を開催した事です。たくさんの方が興味を持って、見に来てくれるようなポスターを作って各店舗へ配りに行ったり、本番前日は会場の準備・リハーサルをしたりと、とても大変な作業が多かったのですが、本番当日はたくさんのお客に来ていただき、楽しんで貰う事ができたと思います。この1年は、遊佐町について深く知り、少年議員のみんなと楽しく活動できてとても充実した1年間でした。



## 少年議員

**池田 泰基** (遊佐高校3年)

鳥海山神鹿角切祭で鹿の角を切ったことです。私が神鹿角切祭で鹿の角を切るのは一昨年に続き2回目です。一昨年はあまり上手に切ることができなかったため、そのリベンジの意味も込めて今年参加しました。一度経験したということもあり、一昨年よりは簡単に切ることができましたが、それでも角を切ることは大変でした。普段なかなかできない体験なので、1番心に残っています。



## 少年議長

**富樫 未来** (遊佐高校2年)

ツデーマーチのスタッフとして参加したことです。少年議会では、出発式のエールを担当してくれた皆さんに喜んでもらったことが嬉しかったです。2日目も、スタッフとして参加し、野点の手伝いや少年議員の仲間とさまざまな話ができて仲良くなれたと思うのでとても楽しい2日間になりました。



## 少年議員

**齋藤 愛彩** (遊佐中学校2年)

日々の全員協議会です。今回初めて少年議会でも活動してきたなかで、政策やイベントなどが心に残っているというはもちろんですが、日々の全員協議会での話し合いや製作、また他のメンバーとの交流がいつも楽しく、私にとって1番心に残る充実した思い出となりました。



## 少年議員

**今井 愛美** (遊佐高校1年)

遊佐町巡りに行ったことです。遊佐町を巡ってみて、遊佐町に住んでいる私でも今まで気づけなかった遊佐町の良い所を見つけることができました。少年議員みんなで良い所と改善すべき点を見つけることができ良かったと思います。とてもいい経験をする事ができました。



## 少年議員

**佐藤 乃綾** (遊佐高校1年)

ツデーマーチでスタッフとして参加させていただいたことです。出発式の時や参加者の方にお茶を配った時に「ありがとう」と言ってもらえたことがとても心に残っています。米~ちゃんの案内をしたり、たくさんの人と触れ合った会話をする事ができたので良い思い出になりました。



## 少年議員

**森谷 龍大** (遊佐高校2年)

町内盆踊り大会に参加したことです。初めて少年議員としての大きなイベントで緊張しましたが、みんなで楽しく参加することができました。経験もなくわからなかったのですが、周囲の人から教えてもらいながら踊ることができてとても良い経験をする事ができました。

1年間の少年議員の活動へのご支援、ありがとうございました!

平成28年度遊佐町少年町長・少年議員公選事業  
プロジェクト委員名簿

番号	所 属	職 名	氏 名
1	議会事務局	議事係長	鳥海 広行
2	総務課（選管）	総務係主任	高橋 和則
3	企画課	企画係主任	伊藤 正美
4	〃	定住促進係主事	高橋 愛
5	教育課	課長	高橋 務
6	〃	学校指導係長兼指導主事	佐藤 健太郎
7	〃	総務学事係主任	佐藤 明子
8	〃	文化係主事	伊藤 塁
9	〃	地域おこし協力隊	藤川 かん奈
10	〃	課長補佐兼社会教育係長	菅原 三恵子（事務局）
11	〃	社会教育係主任	太田 さおり（事務局）
12	〃	社会教育係主任	本間 裕行（事務局）
13	〃	社会教育係主事	菅原 翼（事務局）
14	〃	社会教育係主事	佐藤 大智（事務局）

- ◆ 遊佐町少年町長・少年議員公選事業の実施のため、遊佐町役場内にそのサポートのためのプロジェクトチームを立ち上げる。
- ◆ プロジェクトチームは、実際の事業を執行する際、直接若者達の支援を行う。

※ 担当課 … 議会事務局・選挙管理委員会・総務課・企画課・教育課



明日の遊佐町に  
ぼくたち、わたしたちは  
提案します。



遊佐町のイメージキャラクター  
「米～ちゃん (ベえ～ちゃん)」

第2期少年議会で募集されて生まれました。  
今では、遊佐町を代表するキャラクターと  
なっています。